

2025年 第106号

NAGOMI

和田病院情報誌「和み」



ちいさい秋、みつけた？

- #新しい認知症観
- #学会発表の報告
- #慰霊祭の報告
- #看護体験・臨床実習受入

- #みんなのキャラ弁
- #はたらくパパ・ママ
- #栄養士さんの給食だより
- #和楽苑デイサービスセンター



著：和田病院院長
和田 純治

新しい認知症観

—A New Perspective on Dementia—

和田病院院長の和田純治です。
私は、2017年3月より、
宇佐市認知症サポート医という役を
務めております。そこで、
認知症の最近のトピックについて
紹介しようと思います。



共生社会の実現を推進するための認知症基本法が、
2024年1月に施行されました。
認知症の方本人を起点に施策を実施することや、
「新しい認知症観」の理解促進の重要性が示されています。

古い認知症観 (他人ごと、問題重視、疎外感、絶望)	
1	他人ごと、目をそらす、先送り
2	認知症だと何もわからない、できなくなる
3	本人は話せない、声を聴かない
4	おかしい言動で周りが困る
	社会負担
5	危険重視
6	周囲が決める
7	本人は支援される一方
8	認知症は恥ずかしい、隠す
9	地域で暮らすのは無理
10	暗い、萎縮、あきらめ、絶望的

新しい認知症観 (わがごと、可能性重視、ともに、希望)	
1	わがごと、向き合う、備える
2	わかること、できることは豊富にある
3	本人は声(サイン)を出せる、声を聴く
4	本人が認知症バリアの中で一番困っている
	バリアをなくし、暮らしやすい地域を創る
5	あたりまえのこと(人権)重視
6	本人が決める(決められるような支援)
7	本人は支え手でもある
	「ともに」ある、支え合う
8	認知症でも自分は自分、オープンに
9	地域の一員として暮らし、活躍
10	楽しい、のびのび、あきらめず、希望を

令和5年1月 認知症地域支援体制整備全国合同セミナー資料

「新しい認知症観」とは、認知症になったら何もできなくなるのではなく、
認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、
住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、
希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方のことです。



認知症の方を含めた国民一人一人が
「新しい認知症観」に立ち、
認知症の方が自らの意思によって、多様な主体と共に、
日常生活及び社会生活を営むことができる共生社会を
創り上げていくことが必要です。
そのためには、認知症の方の症状や状況に応じて、
最期まで自分らしく暮らせるよう、
周囲の人の支えも得ながら、
認知症の方の尊厳を保持できるようにすることが
重要であるとされています。



古い
認知症観

「なってしまった人」は
自分ではもう何もできなくなる……。

「誰もがなりうる」ことを前提に
住み慣れた地域で希望を持って生きられる！

新しい
認知症観



2025年の認知症推定患者数は730万人と言われ、
高齢者の5人に1人と高い割合を占めており、
「だれでもなりうる病気」「ありふれた病気」になっています。

これからは、認知症の方に対して、
国民一人一人が「新しい認知症観」を踏まえ、
共に生活していくような社会を目指して行けるように、
私も微力ながら認知症サポート医としての職務
(相談業務・講演会・医療機関と認知症新患センターの架け橋の役割など)
に励んでいきたいと思えます。



お困りのことがありましたら、
ぜひ相談にいらしてください。
よろしくお願いいたします。



学会発表

第43回 大分県病院学会



令和7年7月27日、別府市のビーコンプラザで大分県病院学会が開催されました。今年の学会テーマは「超高齢社会の中の病院」。和田病院からも7題の研究結果を発表し、また多くの職員が自己研鑽のため他院の研究発表やとりくみから多くのことを学ぼうと参加しました。

発表内容一覧

理学療法士 大石 郁

【加圧トレーニングによる早期ADL回復の軌跡 ～低栄養状態からの脱却を目指して～】

看護師 河野 真由美

【サルプレップ導入後の前処置効果 ～患者1人1人にあった前処置を目指して～】

理学療法士 下山 幸佑

【歩行支援ロボットphysibo gateによるFIM移動項目改善度について ～非実施群との移動FIMでの比較～】

管理栄養士 隆 朝美

【栄養価業務の効率化による業務負担改善への取り組み】

臨床検査技師 稗田 順基

【本新旧自動血球分析装置の比較検討】

介護福祉士 本田 公一

【三度目のクラスターは起こさない ～有料老人ホームの新型コロナウイルス感染症対策～】

医療事務 本田 海夕

【外来患者満足度向上に向けた取り組み】

発表者感想

大分県病院学会に参加し、患者満足度について発表させていただきました。初めてということもあり、ちゃんと発表できるか緊張や不安もありましたが、当日は「良かったよ」と言ってもらえることが多く、無事終わることが出来ました。日々の業務の中、患者様の声に気づけないことが多いので、この機会に患者様の意見を聞いて、どう対応していくか考えることが出来ました。

また、他の病院の取り組みを知ること、こんな工夫もあるんだと気づくことが多く、とても刺激になりました。

普段の仕事だけでは得られない学びがあり、自分の成長にも繋がったと感じています。今回の貴重な経験をこれからの業務に活かしていきたいと思います。

医療事務 本田 海夕



慰霊祭

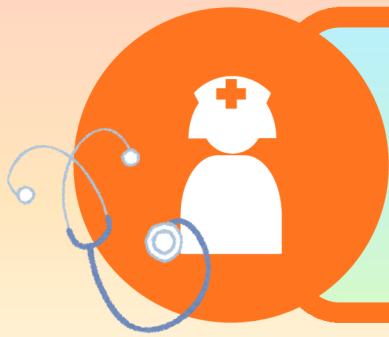
令和7年8月8日、「住宅型有料老人ホーム和楽苑」のホールにて、当法人内でお亡くなりになられた方々の慰霊祭を執り行いました。当日は病院長をはじめ多くの職員が参列し、慰霊碑に静かに手を合わせました。



今年のご遺族の皆様にも参列いただきました。式典後にはご遺族の皆様と職員が言葉を交わす場面もあり、故人との思い出を語り合う温かい時間となりました。



故人のご冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、今後も患者様、ご家族の心に寄り添いながら、より良い医療の提供に努めてまいります。



一日看護体験



令和7年5月22日に一日看護体験を実施しました。看護職を目指す高校生が病院や介護施設、保健所などさまざまな現場で看護の仕事を見て体験し、看護への理解を深めることができるイベントです。当院では毎年近隣の高校生の受け入れを行っています。今回は安心院高校の学生3名を迎えました。

院長より委嘱状が手渡されると、皆一様に緊張した面持ちで看護体験がスタートしました。病棟では車椅子介助、血圧測定、配膳、シーツ交換など現役看護師のもと、実際に体験して頂きました。併設の有料老人ホーム「和楽苑」にも訪問し、デイサービスを体験しました。



指導担当看護師の感想

初めての医療現場での経験で、緊張感が伝わってきた1日でした。素直に感じたことや疑問、質問もたくさんあり、学生さんとの関わりを通して、私自身が気付かされることも多くありました。初心を忘れないように仕事に取り組みたいと改めて考えることができる良い機会となりました。それぞれの学生さんの夢が実現しますように……。

指導担当 看護師 浅井直美

臨床実習生受入



当院では将来の医療を担う人材を育成するため、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など、様々な職種の学生を受け入れています。

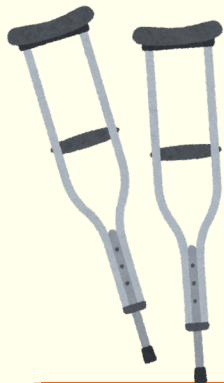
また地域の中中学生、高校生の職場体験の受け入れも行い、実際の医療現場に触れてもらう活動を行っています。



2019年



2025年



今回職場体験で病院に来た生徒さんが、数年後に理学療法士の学生として当院の実習に再来されました。

病院職員にとっては「あの時の中中学生が、本格的に理学療法士の道に進んでいる」と、とても感慨深い再会となりました。

臨床実習生の感想

今回和田病院にご縁をいただき、臨床実習をさせていただきました。

私は中学生の頃に和田病院で職場体験をさせていただき、

「自分も患者様のために働く仕事に就きたい」と思い理学療法士を志しました。

今回の実習では、学内では学ぶことのできない臨床ならではの貴重な経験を積むことが出来ました。今後は、スポーツ分野や地域医療にも貢献できる理学療法士となれるよう、日々精進してまいります。





みんなの キャラ弁!

忙しい仕事の合間を縫って作られた
たくさんのキャラ弁たち!
愛を感じる力作ぞろいです ✨





はたららくママ



4歳の息子がいるママです。
 日々、主人の協力もあり、研修会参加など
 仕事と育児の両立が円滑に行え、感謝です。
 休日は公園で体力づくりをしたり、
 自然豊かな観光地に遊びに行ったりと楽しんでいます。
 職場は仕事と育児をバリバリされている
 先輩ママ、パパも多いので見習い、子供と共に私自身も
 日々成長していきたいと思います。

回復期病棟 作業療法士 上田智美



2歳の男子の子のパパです。

息子は動物が大好きで、気づけば家中に
 同じ動物のおもちゃが増殖中……。
 片付けは大変ですが、楽しそうに遊ぶ姿を見ていると
 つい許してしまいます。最後は一緒に
 「片付けごっこ」をして、親子で楽しんでいます。
 これからも子育てと仕事を両立しながら
 毎日楽しく過ごしていきたいと思います。



検査放射線室 診療放射線技師 森雅弘

はたららくパパ



給食だより

～食事で改善！サルコペニア～

皆様いかがお過ごしでしょうか。
突然ですが、最近筋肉の衰えは感じませんか？
「疲れやすいなあ～」「転びやすくなったなあ～」
「歩くスピードが遅くなったなあ～」など、
それって実はサルコペニアの可能性が高いです……！
(サルコペニア：筋肉の量・質が低下した状態のこと)
ドキッとしたそのあ・な・た！
ぜひ、この機会にお食事に気を付けてみませんか？

ポイント①：たんぱく質の必要量を把握しましょう！

サルコペニアの治療・予防の場合に必要なたんぱく質は、
主に筋肉の源となり、体重あたり1.2gとされています。

例) 体重60kgの場合：60kg × 1.2g = 72g
→1日に必要なたんぱく質の総量は72g

※主なたんぱく質の摂取源：肉、魚、卵、大豆製品、乳製品など。
※腎臓が悪い方などは、たんぱく質が制限される場合があります。
必ず医師に相談しましょう。



1食に摂りたいたんぱく質の量は、
「手のひら1枚分」です！



主食・主菜・副菜（汁物）を
バランスよく食べましょう！

ポイント②：バランスの良い食事を心がけましょう！

ちゃんとたんぱく質をとっていても、
エネルギー源である炭水化物が不足すると、
筋肉を分解してエネルギーを作ろうとしてしまいます。
つまり、しっかりエネルギーを確保することも必要です。

できるだけ、
主食・主菜・副菜（汁物）の3点を揃えましょう！

ポイント③：ビタミンでたんぱく質の吸収率アップ！

たんぱく質から筋肉を作るサポートをしてくれるのが、
ビタミンB₆！ たんぱく質を摂るだけでなく、
ビタミンもしっかりとっていきましょう。

※主なビタミンB₆の摂取源：かつお・まぐろ・さけ・いわし
鶏肉・バナナ・米・ごま など。



組み合わせが大事です！

よりよい食事で筋肉の質・筋肉量を改善して、
元気に過ごしていきましょう！

和楽苑デイサービスセンター



当センターは、住宅型有料老人ホーム 和楽苑 内に併設しています。
日帰りでデイ(センター)に通い、認知症に特化した介護や機能訓練を受けることができるサービスです。
少人数制(1日定員12名)であるため、個別ケアを主に家庭的な雰囲気の中、手厚いサービス受けることができます。

機能訓練「楽しくう式機能訓練」の紹介

当センターでは機能訓練として「楽(らく)しゅう式機能訓練」を取り入れています。これは官公庁の介護予防教室などで実施されている「らくしゅう式機能訓練®」の手法を独自に発展させたもので「和楽苑」の「楽」をかけて「楽しくう式機能訓練」と呼んでいます。「らくしゅう式機能訓練®」は諏訪東京理科大学の篠原菊紀教授が指導、推薦されている「脳の機能訓練」で、「楽しく頭を使い、体を動かして、人と関わりあうこと」を重視し、ご利用者様自身が積極的に訓練を行うことを目的としています。



従来の、われわれ事業所側が決めたメニューを利用者様におこなってもらう機能訓練は、学力や運動機能の一時的な向上には効果的ですが、継続していくということになると難しい面があります。当ホームとしては、利用者様がそれぞれの好きなメニュー(機能訓練)をおこない、楽しく取り組めることで、脳や身体機能がより活性し、日々の機能訓練としても継続して行っていくことが出来るのではと考え取り組んでいます。

当センターは『スタッフ心得20箇条』をいつも心にしてケアに取り組んでいます。

- 1、よりよいデイサービスである
- 2、利用者様はお客様である
- 3、優しい大きな心とゆとりを持つこと
- 4、時間にしばられない空間である
- 5、デイホールは家の部屋の一つである
- 6、デイスタッフも楽しむ空間である
- 7、個別ケアであって集団ケアではない
- 8、ニーズが叶う空間である
- 9、人生を学びケアに活かすこと
- 10、否定の言葉は忘れること
- 11、趣味を活かすこと
- 12、送迎はデイスタッフが言い、コミュニケーションを十分に図ること
- 13、水分は身体も頭も潤すもの
- 14、トイレへ楽しく行きましょう
- 15、機能訓練は難しいものではない
- 16、お風呂は一対一で行うこと
- 17、日記をつけ、楽しむこと
- 18、ゆったりを心がけ業務に追われないこと
- 19、一緒に笑い楽しむこと
- 20、みんなで創り上げていくこと

お問い合わせはこちら

☎0978-37-2218 担当：大森・西村

～診療科案内～

- 内科**
- 外科**
- 胃腸科**
- 肛門科**
- 泌尿器科**
- 呼吸器内科**
- 循環器内科**
- 脳神経外科**
- 整形外科**
- 皮膚科 ※休止中**
- リハビリテーション科**
- リウマチ・膠原病内科**

	月	火	水	木	金	土	日
8:30 ～ 12:30	●	●	●	●	●	●	—
14:00 ～ 17:30	●	●	●	●	●	—	—

～交通アクセス～

〒879-1131

大分県宇佐市出光165-1

【JRをご利用の場合】

宇佐駅より徒歩5分

【バスをご利用の場合】

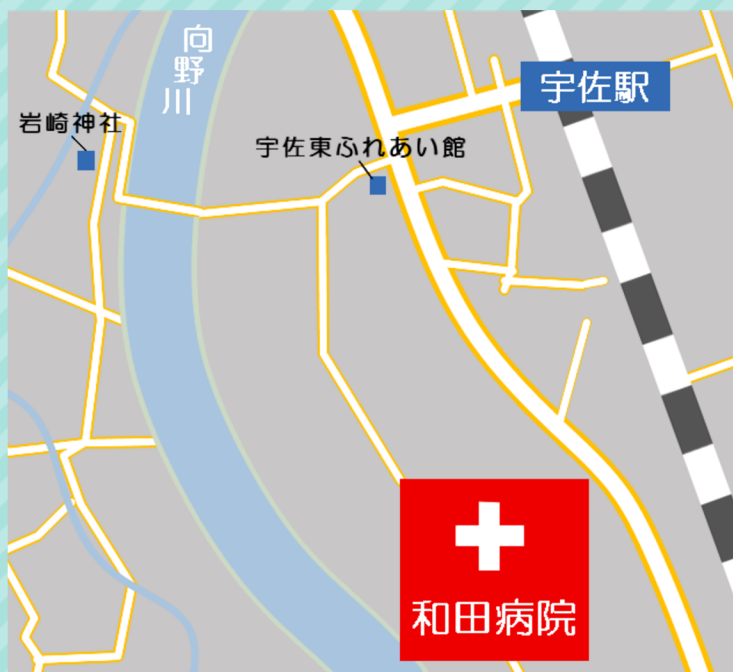
宇佐駅前乗り場より徒歩5分

【タクシーをご利用の場合】

柳ヶ浦駅より10分

豊後高田市街地より5分

オレンジ色の看板が目印です！



ちいさい秋、みつけて！

今回の「和み」には、このどんぐりが
全部で6個隠れています。
ぜひ探してみてくださいね！

～広報誌「和み」は地域医療連携室が真心を込めて作成しております～